

「まちづくり若者サミット」について

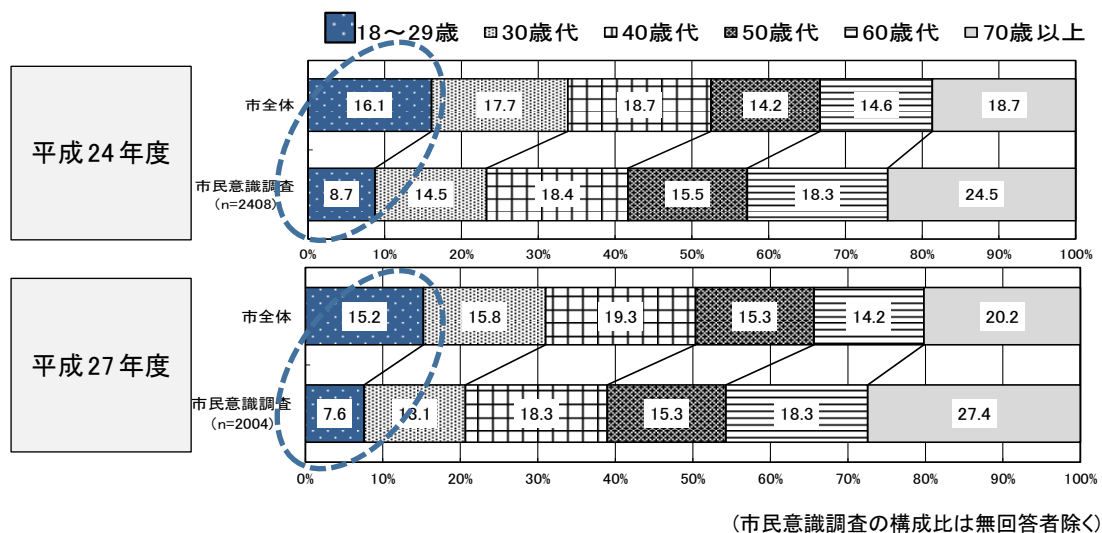
資料 12

1. 実施のねらい

将来の西東京市のまちづくりにとって深く関係しているにも関わらず、過去に実施した市民意識調査の回答状況を見ると、18 歳～29 歳の割合は低い傾向にあります。このため、特に「若者」を参加者とした意見収集の機会を設け、将来を担う若い世代からの斬新な発想やアイデア等を意見集約し、後期基本計画へ反映させていきます。

若年層にとって西東京市が「働く場」「暮らす場」「楽しめる場」として選択し続けられるための必要な要素等について、意見交換・検討を行います。

◇過去の市民意識調査における回答者割合と実施時点人口の年代別構成比（18 歳以上）



2. 参加者の募集

- ① 対象及び人数 市内在住・在学・在勤の若者（18～35 歳程度） 20 名以内
- ② 募 集 市報（5/15 日号）、市ホームページ、市内大学への依頼、公共施設及び駅周辺施設等へのチラシ、ポスターの配布、青年会議所及び商工会への依頼
- ③ 募集期間 5 月 15 日～6 月 15 日（個別に依頼した大学等については 6 月 30 日）
- ④ 応募及び選考 応募人数 17 名
「西東京市まちづくり若者サミット実施要綱」に基づき選考

3. 参加者

合計 17 名

◇内訳

社会人	9名	大学生	8名(6)
-----	----	-----	-------

※（）内は女性のうち数

男性	11名
女性	6名

4. 実施内容（案）※平成 29 年度～30 年度 全体：8 回～9 回程度

回次	ねらいと実施内容案
第 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ・市内視察（主要な公共施設や地域資源等） ・実施要領説明
第 2 回～	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ別・テーマ別のワークショップ方式で討議（5. 参照） 毎回、最後は全体で討議結果を共有する。 ● 各グループにファシリテーターを配置し、議論をサポートする。
第**回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民シンポジウムにおける発表（代表者）
第**回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2～7 回で時間切れになったテーマの議論及び振り返り ・ 大学と連携した取組案

※各回の所要時間は 2～3 H 以内。参加者の都合を配慮し、夜間開催も想定している。

5. 討議テーマ（案）2 回目以降

テーマ	回	討議内容	A グループ	B グループ
若者が住み続けたいまち【テーマ（案）】	2	若者が住みたい・住み続けたいまちのイメージとまちの要素	←	→
	3	西東京市の強み・弱みの洗い出し	←	→
	4	「住みたい・住み続けたいまち」と西東京市の共通点とギャップ	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> A・Bの2グループに分け、各回共通テーマを討議。討議内容は毎回異なる。 </div>	
	5	「ギャップ」を解消する方策案	←	→
	6	「ギャップ」を解消する方策の具体的な取組や事業	←	→